

やと温かいもてなしに まれたブラジル滞在

プロジェクト同行取材

海道協会の人たちと合流しま

フラジルの地を踏んで

るプロジェクトを昨年11月に立ち上げ3ヶ月。雪が降らない

日本人ブラジル移民100周年を記念して、雪ダルマを贈

ジル北海道協会内の特設会場に高さ2メートル、重さ1・3 地に無事到着した雪ダルマは2月10日、サンパウロ市のブラ

トンの巨大な姿を表し現地では大きな反響を呼びました。

際空港に到着し、ブラジル北 国したのは1月31日でした。 ジェクトのメンバー5名が出 ンパウロ・グアルーリョス国 ニューヨークを経由してサ ブラジルに雪ダルマプロ 差が13時間、 日本から最も遠い 北半球か

きく異なり、 西洋風の建物が多く、 から見た市内は車が多く走り、 は近代的な町並みでした。 が予想していたイメージと大 ルが建ち並んでおり、 空港からホテルまでの車窓 サンパウロ市 私たち 高層ビ

私たちは今立っています。 社会を築きあげた。 港から出港し移民した日本人 を乗り越え今日の日本人移民 1人の夢と希望を乗せて神戸 今から100年前の190 多くの苦労と様々な逆境 新天地ブラジルに79 その地に

神を失わない人たちも数多く いました。 風土や文化を取り入れながら ラジルの国に慣れ親しみ生活 万人とも言われる日系人が住 んでいますが、 ブラジルには現在約15 日本人としての誇りや精 今でもその土地 その多くがブ

剣道やダンスなどが行われ日 本ブームの色が強く残って 北海道協会の会館の中では

新天地を目指した人たちに通 渡った本州の人たちが入植 じるものがあるのではないで ますが、スケールの違いこそ て切り開いてきた歴史があ 川〟と呼ばれた津 北海道にも、 住み慣れた土地を離 でしょっぱ 軽 海峡

とのことです。

活躍する日本人、日系人

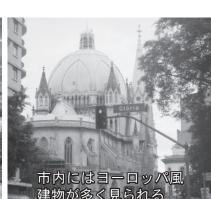
功した日本人や日系人が多く 資源に恵まれたブラジルで成 産物の安い価格 豊かな

ストンさんもその一人。 いまし の祖母が旭川出身で、 組織ヒグマ会の会員の平野オ 北海道協会副会長で、 社交的

日系人をはじめ多くのブラジ 日伯友好病院への支援や県人 会館の建設などに尽くされ、 出発の前日に紹介を受けた このほか、 人から尊敬されています。 、県出身の神内良一さんは 昭和天皇のいと







な人柄で流暢な日本語で語